

1 前期基本計画の目標値、実績値に係る達成度及び評価・効果

■前期基本計画の達成度及び評価

- ・前期基本計画（平成25年目標）で設定した「みんなでめざそう値」について、平成24年度の現状値をもって、平成25年度の目標値に対する達成率を測った。
- ・達成率により「平成25年度時点で達成が確実なもの（◎）」「平成25年度時点で概ね達成できると判断されるもの（○）」、「平成25年度時点での達成が困難と考えられるもの（×）」「事業中止や統計中止により達成率が算出できないもの（－）」に区分し評価とした。
- ・評価結果に基づいて、効果及び達成・未達成の要因並びに今後の取組の方向性などを検証した。

【表の見方と項目の説明】

●基準値(計画策定時)

前期基本計画策定時の数値
(H19orH20)

●現状値(H24数値)

H24末の実績値

●目標値(H25)

前期基本計画策定時に定めたH25の目標値

●みんなでめざそう値 [指標名]

前期基本計画で設定した51項目を掲載。ただし、1項目に複数の指標が含まれるものは細分化した。

●達成率(%)

前期基本計画期間の5年間のうち、H21からH24までの4年間で、目標値(H25)に向けて実施した取組の達成の度合い

◆算出式 = (b : 現状値 - a : 基準値) / (c : 目標値 - a : 基準値)
(補足事項)

- ・目標値(H25)に向けて数値を減らすことを目指す指標や現状維持する指標（例：出火件数や合計特殊出生率）については、上記算出式を用いると数値が過大に算出されるため、「達成」又は「未達成」の表記とした。（進捗率も同じ）

●進捗率(%)

目標値(H25)に対し、現状がどの位置にあるかを示す割合

◆算出式 = (b : 現状値) / (c : 目標値)

凡例(達成率による評価)

- ◎…「達成率」が100%以上でH25時点での達成が確実なもの
- …「達成率」が80%程度以上、または、現状値(H24)に対する目標値(H25)の進捗率の状況から、H25時点で概ね達成できると判断されるもの
- ×…「達成率」等を勘案し、H25時点での達成が困難であるもの
- －…事業中止や統計廃止により、達成率の算出が困難であるもの

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価		
					達成率 目標に対する 達成の度合い (%)	進捗率 目標に対する 現在の位置 (%)	評価 要因・今後の方向性など
1	【第1章】 都市計画道路（幹線道路） 整備率 (単位：%)	67.9	84.1	86.0	89.5	97.8	○ 財政状況を勘案しつつ、谷口中河線、二軒家牛尾線、東町御請線、横井中央線などを着実に進めているところであり、目標値は概ね達成できている。

■評価項目一覧表

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価			
					達成率 目標に対する 達成の度合い (%)	進捗率 目標に対する 現在の位置 (%)	評価	要因・今後の方向性など
1	【第1章】 都市計画道路（幹線道路） 整備率 (単位：%)	67.9	84.1	86.0	89.5	97.8	○	財政状況を勘案しつつ、谷口中河線、二軒家牛尾線、東町御請線、横井中央線などを着実に進めているところであり、目標値は概ね達成できている。
2	【第1章】 コミュニティバスの利用者数 (単位：人)	394,770	374,254	460,000	△ 31.5	81.4	×	平成21年度から運行開始した田代の郷温泉線の利用が見込みを下回ったことと、平成19年度まで増加が続いた既存路線の利用が少子化などの影響により減少に転じたため、目標値が達成できなかった。 後期基本計画において、目標値を見直すとともに、バス運行体系全体も見直す。
3	【第1章】 河川愛護団体数 (単位：団体)	15	13	18	△ 66.7	72.2	×	県事業である「リバーフレンドシップ制度」に登録する団体があったため、目標の達成については難しい状況である。 後期基本計画においては、「5-3自然環境の保全と活用」において、リバーフレンドシップ同意書締結団体数をめざそう値として設定した。
4	【第1章】 ポケットパークの整備箇所数 (単位：箇所)	3	3	7	0.0	42.9	—	ポケットパークの整備については、平成17年度から実施していない。後期基本計画においては、別の指標とする。
5	【第1章】 都市公園の整備面積 (単位：ha)	89.1	91.0	92.0	65.5	98.9	×	エアリア稲荷一丁目公園や高島町公園の整備によって、目標値は概ね達成できている。後期基本計画期間においては、道路事業の進捗に併せ、木屋島公園の整備を予定している。

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価			
					達成率 〔目標に対する 達成の度合い〕 (%)	進捗率 〔目標に対する 現在の位置〕 (%)	評価	要因・今後の方向性など
6	【第1章】 公園愛護会団体数 (単位：団体)	43	46	53	30.0	86.8	×	目標値の達成のため、愛護会の結成に向けた取組を進めたが、住民の高齢化など参加意欲の高揚に至らず、設立が進まなかった。 現在、新規団体の設立に関して、検討中の地区があることから、引き続き、愛護会設立を支援していく。
7	【第1章】 地区計画等により景観形成に取り組んでいる地区の数 (単位：地区)	9	9	11	0.0	81.8	×	目標値については、新たな地区計画等の指定がなかったため、地区数の増加は達成できなかったが、指定区域の拡大によってその取組を推進した。 なお、後期基本計画においては、住環境を守るための地区計画と景観形成の重点地区のめざそう値を設定した。
8	【第1章】 市ホームページのアクセス数 (単位：万件)	41	41	62	0.0	66.1	×	前期基本計画の指標は、市ホームページのトップページに対するアクセス件数を設定したところであるが、Google、Yahooなど検索ツールの普及により、トップページを経由せず直接目的のページにアクセスすることが多くなり、トップページへのアクセス件数は変化がなかった。 また、今後ソーシャルメディアなどを経由したアクセスが増えることが予想されるため、この傾向が続くと考えられる。そのため、後期基本計画において、トップページへのアクセス件数ではなく、ホームページ全体の総ページビュー数（閲覧数）をめざそう値に設定し、アクセス件数を増加させる取組を進める。

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価			
					達成率 目標に対する 達成の度合い (%)	進捗率 目標に対する 現在の位置 (%)	評価	要因・今後の方向性など
9	【第2章】 民間住宅の耐震化の促進 (島田市耐震改修促進計画による) (単位：%)	64.9	76.3	75.0	112.9	101.7	◎	市民へのPR活動の取組により、目標を達成できる見込みで、補助金を活用して耐震化を実施した住宅は約700件にのぼる。 引き続き耐震化を進めていくため、志太建築士会とも連携し、耐震化率の一層の向上を目指す。
10	【第2章】 跨線橋の耐震化率（東海道新幹線） (単位：%)	100.0	—	—	—	—	—	
11	【第2章】 跨線橋の耐震化率（東海道本線在来線） (単位：%)	0.0	75.0	80.0	93.8	93.8	○	平成25年度末には、計画していた4橋全ての耐震補強工事が完了する。
12	【第2章】 雨水幹線の整備率（都市下水路含む） (単位：%)	47.8	50.9	50.0	140.9	101.8	◎	目標は既に達成されており、整備を進めたことで溢水地区が減少した。 今後も突発的なゲリラ豪雨等に備え、引き続き整備を進めていく。

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価			
					達成率 目標に対する 達成の度合い (%)	進捗率 目標に対する 現在の位置 (%)	評価	要因・今後の方向性など
13	【第2章】 出火件数 (単位：件)	41	29	35 以下	達成	達成	◎	住宅用火災警報器の設置促進に伴う防火意識の向上により、出火件数が減少し、目標が達成できたと分析している。 後期基本計画期間においても、引き続き設置促進に係る啓発を進めていく。
14	【第2章】 心肺停止による医療機関搬送者の救命率(1か月後生存率) (単位：%)	4.8	11.7	8.0	215.6	146.3	◎	目標の達成に向けて、市民に対する救命講習の受講機会を増やし、バイスタンダーCPR(心肺蘇生)の効果が表れたことにより、救命率が向上した。 後期基本計画期間においても、引き続き救命講習受講の啓発活動に力を入れていく。
15	【第2章】 犯罪件数(刑法犯認知件数) (単位：件)	883	621	700	達成	達成	◎	防犯広報・地域防犯団体活動等により、目標を達成した。 しかし、「振り込め詐欺」の被害は後を絶たず、引き続き防犯まちづくり事業による啓発活動を進めていく。
16	【第2章】 交通事故(人身事故)件数 (単位：件)	857	824	831	達成	達成	◎	交通安全運動、交通安全講習会、交通安全施設整備事業等の実施により、交通事故件数は減少傾向を示し、目標を達成した。 しかし、交通死亡事故件数に減少が見られないことから、後期基本計画期間においても、引き続き啓発活動を進めていく。

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価			
					達成率 目標に対する 達成の度合い (%)	進捗率 目標に対する 現在の位置 (%)	評価	要因・今後の方向性など
17	【第3章】 農業就業人口（農林業センサスによる自営農業に主として従事した世帯員数の推計値） (単位：人)	5,337 <H17>	4,135 <H22>	5,000	未達成	未達成	×	平成17年度から平成22年度の5年間で22.5%減少しており、この傾向は続くと考えられる。 今後も農業が魅力ある就業先となるよう新規就農支援等の取組を進めていく。
18	【第3章】 農業産出額（静岡県生産農業所得統計による農業生産額の推計額）、（ ）内は茶（生葉・荒茶）産出額 (単位：億円)	111.6 (76.9)	統計廃止	113 (78)	—	—	—	統計廃止により、農業産出額の提示は困難であるが、県全体の傾向等を踏まえると当市でも減少しているものと推測される。 今後も、農業生産の向上を図るため、経営規模の拡大や法人化等の取組を支援し、効率的な生産環境を整えます。
19	【第3章】 農業就業人口一人当たり農業産出額（農業産出額/農業就業人口） （ ）内は農業就業人口一人当たり茶（生葉・荒茶）産出額 (単位：万円)	209 (144)	統計廃止	226 (156)	—	—	—	統計廃止により、農業産出額の提示は困難であるが、県全体の傾向等を踏まえると当市でも減少しているものと推測される。 今後も、農業生産の向上を図るため、経営規模の拡大や法人化等の取組を支援し、効率的な生産環境を整えます。
20	【第3章】 認定農業者数（農業経営改善計画認定者数）、（ ）内は認定農業者割合（農業経営改善計画認定者数/農業就業人口） (単位：経営体、%)	402 (7.5)	384 (9.3) (9.3)は H22の数字	425 (8.5)	△ 78.3 (180.0)	90.4 (109.4)	×	認定農業者数は減少したが、今後は、がんばる認定農業者支援制度や人・農地プランによる支援等により、地域農業の中核的担い手である認定農業者の育成・支援を進めていく。 なお、農業就業人口の減少が大きかったため、認定農業者割合は増加した。

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価			
					達成率 目標に対する 達成の度合い (%)	進捗率 目標に対する 現在の位置 (%)	評価	要因・今後の方向性など
21	【第3章】 森林間伐面積 (単位：ha)	75	108.20	100	132.8	108.2	◎	目標については、間伐補助の取組を強化したことにより、既に達成しているが、高齢化や担い手不足による森林の荒廃など、林業を取り巻く環境が厳しいことから、引き続き、間伐に対する助成を進めていく。
22	【第3章】 従業員一人当たりの製造品出荷額 (工業統計調査での従業員一人当たり製造品出荷額等/年) (単位：万円)	2,734	3,017	2,770	786.1	108.9	◎	数値的には目標を達成しているが、従業員数や出荷額は基準時点を下回っており、厳しい状況が続いている。今後も、引き続き新たな企業の誘致、雇用施策を進めていく。
23	【第3章】 一業者あたり年間商品販売額 (卸・小売業)(商業統計調査) (単位：万円)	12,819	12,900 <H23>	12,830	736.4	100.5	◎	平成21年商業統計調査は、経済センサス創設に伴い廃止。平成24年度末の現状値については、平成24年2月に実施された経済センサスの数値を使用した。 数値的には目標を達成しているが、事業所数や年間商品販売額は基準時点を下回っており、厳しい状況が続いている。 今後は、既存の商業者、新規起業家への支援策を進めていく。

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価			
					達成率 目標に対する 達成の度合い (%)	進捗率 目標に対する 現在の位置 (%)	評価	要因・今後の方向性など
24	【第3章】 観光交流人口 (静岡県観光動向調査) (単位：万人)	260	245	280	△ 75.0	87.5	×	平成21年度以降、田代の郷温泉伊太和里の湯・SL転車台・中央公園ミニ鉄道施設などの新たな観光施設の供用開始により、観光交流人口は東日本大震災の影響を受けた平成23年度を除くと増加傾向にある。 また、平成25年度は島田大祭開催年で多くの入込客があり、目標値は達成される見込みである。 今後も、観光情報発信の強化及び観光客の誘致に向け、広域での連携などにより観光施策に取り組んでいく。
25	【第4章】 小地域福祉活動地区の組織率 (単位：%)	20	70	50.0	166.7	140.0	◎	目標は達成される見込みであるが、今後の高齢化社会を見据え、地域での見守りを強化するためにも、引き続き、地区社協の組織率を上げる取組を実施していく。
26	【第4章】 合計特殊出生率 (単位：%)	1.30	1.41	1.30	達成	達成	◎	合計特殊出生率は横ばいの状況であり、今後の少子高齢化社会を見据え、出産や子育てしやすい環境の整備を引き続き進めていく。

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価			
					達成率 目標に対する 達成の度合い (%)	進捗率 目標に対する 現在の位置 (%)	評価	要因・今後の方向性など
27	【第4章】 要介護（要支援）認定率 （65歳以上の高齢者のうち要 介護（要支援）認定者が占め る割合） （単位：％）	12.2	14.1	13.5	未達成	未達成	×	目標の達成に向け、第6次島田市高齢者 保健福祉計画(第5期介護保険事業計画)に 沿って、「生きがいづくりと地域活動への 参加の促進」「健康づくりの推進と介護予 防の促進」の取組を進めてきたが、人口減 少を伴う少子高齢化が急速に進む中では認 定者数を抑える効果が現れていない。 後期基本計画期間においては、健康寿命 の延伸を目的とした若年期からの健康づく りや高齢者への介護予防・生きがいづくり の推進に取り組んでいく。
28	【第4章】 特別養護老人ホームへ入所の 必要性が高い待機者数 （特別養護老人ホーム入所申 込者のうち、家族の状況等の 理由により入所の必要性が高 い人の実人数） （単位：人）	約50	68	約40	未達成	未達成	×	目標の達成に向けて、第6次島田市高齢 者保健福祉計画(第5期介護保険事業計画) に沿って、「安心して暮らせるための環境 整備」の取組を進めてきたが、特養待機者 の減少の効果は現れていない。 後期基本計画期間においては、平成27年 度以降に実施が予想される制度改正を踏ま え、平成26年度に策定する平成27年度以降 3年間の「第6期介護保険事業計画」の中 で、特別養護老人施設の整備等を含め、新 たな環境整備を検討していく。

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価			
					達成率 〔目標に対する 達成の度合い (%)〕	進捗率 〔目標に対する 現在の位置 (%)〕	評価	要因・今後の方向性など
29	【第4章】 特定健診の受診率（国民健康 保険被保険者の受診率） （単位：％）	— <H20> 33.5	37.8	65.0	13.7	58.2	×	特定健診の受診率の目標は、全国統一で 国から示されており、前期基本計画のめざ そう値は国の目標値と同一である。達成し た都道府県がないことから、国の示す目標 値が下げられたところである。 島田市の状況としては、目標は達成でき なかったが、平成22年度から毎年3%ずつ 受診率を上げている。後期基本計画期間で は、再設定した目標値に向け、引き続き受 診率を上げる取組を実施していく。
30	【第4章】 特定保健指導の実施率（国民 健康保険特定保健指導対象者 の実施率） （単位：％）	— <H20> 34.9	54.8	45.0	197.0	121.8	◎	特定保健指導の実施率の目標は、全国統 一で国から示されており、前期基本計画の めざそう値については、国の目標値を設定 した。 特定保健指導対象者全員に訪問等による 個別指導を実施し、目標値を上回る結果と なった。 後期基本計画期間においては、第2期特 定健康診査等実施計画に位置づけられた生 活習慣改善の施策を進めていく。
31	【第4章】 診療所等から病院への患者紹 介率（（初診料算定紹介患者＋ 初診料算定緊急入院患者）/夜 間休日外来受診を除く初診患 者） （単位：％）	38.1	59.5	45.0	310.1	132.2	◎	目標については既に達成している。 今後は、一層病診連携を進めるため、後 期基本計画の目標値である65%を目指して いく。

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価			
					達成率 目標に対する 達成の度合い (%)	進捗率 目標に対する 現在の位置 (%)	評価	要因・今後の方向性など
32	【第4章】 時間外救急患者に占める軽症 患者の割合（時間外救急患者 外来診療件数/時間外救急患者 総診療件数） (単位：%)	87.2	78.9	85.0	達成	達成	◎	目標については既に達成している。 今後も引き続き、効果的な広報活動や時 間外診療への医療費加算などにより、抑制 対策を続けていく。
33	【第4章】 国民健康保険税の収納率 (単位：%)	93.2	93.3	94.0	12.5	99.3	×	平成21年度の収納率が91.2%と下がった ところであるが、厳しい社会情勢の中、収 納率を向上させる取組を行い、平成24年度 末に93.3%まで改善した。 引き続き、休日納税相談などの滞納者へ の対策を講じることにより、収納率を向上 させる取組を進めていく。
34	【第5章】 太陽エネルギー設備の発電容 量（太陽エネルギー利用設備 導入助成利用者の発電累計容 量） (単位：kw)	1,215	3,899	2,890	160.2	134.9	◎	平成24年度に再生可能エネルギーの買い 取り制度が設けられたことにより、導入家 庭が増加した。 今後も、継続して補助事業を実施してい く。

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価			
					達成率 目標に対する 達成の度合い (%)	進捗率 目標に対する 現在の位置 (%)	評価	要因・今後の方向性など
35	【第5章】 リサイクル率（資源化率） （古紙・ペットボトル・トレイ ・牛乳パックなどの回収率） （単位：％）	24.8	22.8	27.9	△ 64.5	81.7	×	リサイクル率は、ごみ総排出量に対する資源ごみの割合を示しているもので、いずれも減少している中で、ごみ総排出量の減少率よりも資源ごみの減少率の方が上回っているため、リサイクル率が低下した。 資源ごみの大幅な減少については、市民の発生抑制に対する意識高揚によること、特に、ペーパーレス化に伴う古紙の排出量の大幅な減少が要因となっている。
36	【第5章】 市民一人当たりごみ排出量 （単位：g/人・日）	976	916	965	達成	達成	◎	基準値が976g、平成24年度の現状値が916gで目標値の965gを大きく下回り、順調にごみ減量の啓発が進んでいる。 今後も生ごみの発生抑制の研究を推進するなど、ごみ処理へ負荷をかけない取組を進めていく。
37	【第5章】 自然環境の保全に関する満足度（市民意識調査の満足度比率） （単位：％）	47.3	37.4 <H25>	50.0	△ 366.7	74.8	×	前期基本計画策定時の数値と比較し、後期基本計画策定時の市民意識調査の数値は10ポイント程度低下した。 目標は達成できなかったが、第2次環境基本計画の策定にあたって実施したアンケート調査では、自然の豊かさに対する満足度について64.2%の結果を得ており、今後も満足度が上昇するよう環境保全の取組を進めていく。

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価			
					達成率 目標に対する 達成の度合い (%)	進捗率 目標に対する 現在の位置 (%)	評価	要因・今後の方向性など
38	【第5章】 環境に関する講座・体験教室 等への参加者の割合（講座等 参加者数/人口） （単位：％）	4.9	2.5	10.0	△ 47.1	25.0	×	指標には、市民が実施する講座等の参加者の割合も含まれる予定であったが、把握が困難であるため、市開催講座の参加者数で集計している。 今後もより多くの人が参加できるよう取り組んでいきたい。
39	【第6章】 2010プランの状況調査で「授業の内容がよく分かる」と回答した児童の割合（小学生） （「授業内容がよく分かる」と回答した児童/回答児童数×100） （単位：％）	78.4	89.3	80.0	681.3	111.6	◎	前期基本計画で設定した目標値を平成24年度末には既に達成しているが、さらに分かりやすい授業を行うとともに、学習内容が子どもに定着したかどうかの見届けをしていく。
40	【第6章】 2010プランの状況調査で「授業の内容がよく分かる」と回答した生徒の割合（中学生） （「授業内容がよく分かる」と回答した生徒/回答生徒数×100） （単位：％）	53.7	78.3	60.0	390.5	130.5	◎	前期基本計画で設定した目標値を平成24年度末には既に達成しているが、さらに分かりやすい授業を行うとともに、学習内容が子どもに定着したかどうかの見届けをしていく。

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価			
					達成率 〔目標に対する 達成の度合い (%)〕	進捗率 〔目標に対する 現在の位置 (%)〕	評価	要因・今後の方向性など
41	【第6章】 生涯学習講座の受講者数 (単位：人)	7,967	7,873	9,000	△ 9.1	87.5	×	市民ニーズを把握しつつ実施講座の見直しを行っていることから、受講者数については年度によって増減がある。 目標値には到達していないが、生涯学習に対する啓発効果は高く、少しずつではあるが、自主グループへと移行した継続的な取組も見られる。 なお、生涯学習の総体的な取組を数値として表していきたいことから、後期基本計画においては、公民館及び楽習センター利用者数をめざそう値として設定した。
42	【第6章】 図書資料の貸出冊数（市民一人当たりの貸出冊数） (単位：冊)	5.0	4.8	7.5	△ 8.0	64.0	×	平成24年度は、島田図書館が移転準備のため約3か月間休館したことにより減少しているが、ここ数年は5.3冊～5.4冊とほぼ横ばいであり、急激な伸びは見込めないことから、中間目標の達成は難しい状況にある。しかし、児童の利用が増加傾向にあり今後の利用増につながるものと期待している。 また、平成25年度は約5.6冊が見込まれているが、当初設定しためざそう値の達成は難しいことが予想されるため、後期基本計画のめざそう値は、現状を基準にして下方修正した。
43	【第6章】 青少年育成教室、親教育講座の受講者数 (単位：人)	265	339	280	493.3	121.1	◎	平成20年度及び平成23年度において、家庭教育講座の追加や講座再編により、青少年の健全育成、親支援に向けて取り組んだことで目標値は達成できている。

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価			
					達成率 目標に対する 達成の度合い (%)	進捗率 目標に対する 現在の位置 (%)	評価	要因・今後の方向性など
44	【第6章】 スポーツ教室への参加者数 (市が開催するスポーツ教室 への年間参加者数) (単位：人)	1,184	1,315	1,500	41.5	87.7	×	目標値の達成に向けて、スポーツ推進委員会を中心に取組を進めてきたが、民間団体等が実施する教室等との役割分担を考慮する中で、計画期間途中で教室内容を整理したこともあり目標値に達しなかった。 後期基本計画期間は、民間団体等と連携を図りながら、「市民ひとり1スポーツ」の推進のため効果的な教室の開催を進める。
45	【第6章】 市が主催する文化事業の入場率(入場定員に対する入場者数の割合) (単位：%)	60.0	61.0	80.0	5.0	76.3	×	目標値の達成に向けて、参加型・地域連携型などの市民と一体となった文化事業を開催したことにより、個々の事業で見ると一定の効果があったものと考ええる。 ただし、プラザおおり程度(500～600人)での開催が適切である事業について、実施日の関係により、市民会館(座席数1,467人)で実施せざるを得なかったケースもあったことから、目標値を下回る結果になっている(その事業を除くと、約70%の入場率)。 後期基本計画期間では、ホール規模に見合った集客可能な事業を計画し、前期同様市民と一体となった事業実施を図り、更なる入場率のアップを目指す。

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価			
					達成率 目標に対する 達成の度合い (%)	進捗率 目標に対する 現在の位置 (%)	評価	要因・今後の方向性など
46	【第6章】 歴史資源に触れた人数（博物館や史跡等の訪問者数及び出前講座参加者数の合計） (単位：人)	35,000	45,646	38,000	354.9	120.1	◎	家族向けの展示や地元作家の作品展を開催したことにより、目標は達成している。
47	【第7章】 NPO法人数 (単位：団体)	16	23	25	77.8	92.0	○	平成19年度から社会貢献活動を行う7団体がNPO法人化し、福祉、まちづくり、環境等のさまざまな分野で市民活動を行っている。 今後も、市民との協働のまちづくりを推進していくために、NPO法人や市民活動団体等を支援していく。
48	【第7章】 「男女共同参画社会づくり宣言」をした事業所（団体）数 (単位：団体)	13	107	33	470.0	324.2	◎	宣言事業所数については、県内4位の状況であり、目標を大幅に上回った。今後も啓発活動を行い、宣言事業所の増加につなげていく。
49	【第7章】 審議会・委員会への女性の登用率 (単位：%)	17.5	17.1	25.0	△ 5.3	68.4	×	審議会等への女性の登用率は、平成20年度よりも低下している。今後は、現状を分析するとともに、広く女性の登用率のアップに向けた働きかけを行う。

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価			
					達成率 目標に対する 達成の度合い (%)	進捗率 目標に対する 現在の位置 (%)	評価	要因・今後の方向性など
50	【第7章】 地域間交流事業の参加者 (スポーツ・文化合宿実施数) (単位：団体)	21	60	29	487.5	206.9	◎	大井川マラソンコースなどの施設や、気候・交通基盤等恵まれた環境のもと、当市に合宿に訪れる学生・実業団は着実に増えており、今後もその取組を継続していく。 平成21年度から始まった文化合宿については、まだ周知が不十分な状況であるが、茶所である当市の特色を活かした茶道合宿を中心に誘致を進めていく。
51	【第7章】 地域間交流事業への参加者 (マラソン大会参加者数) (単位：人)	— <H21> 6,331	8,903	6,000	達成	148.4	◎	回数を重ねる中で評価も上がり、参加者受付も数日で締切となる状況となり、目標は達成できている。 特に、県外から全体の50%を越えるランナーの参加があるほか、空港の就航先である北海道・九州地方からの参加者も年々増加し、全国的に知名度がアップしている。 後期基本計画期間においても、「スポーツのまち 島田」をアピールし、主要な交流人口増加施策として、引き続き取り組んでいく。
52	【第7章】 国際交流事業への参加者（都市提携友好協会等交流事業） (単位：人)	768	1,093	970	160.9	112.7	◎	体制の強化など、協会関係者の尽力により、目標を達成している。今後においても参加者の増加を目指し、事業内容の充実や新規事業の実施に取り組んでいく。

No.	【総合計画前期基本計画】 みんなでめざそう値[指標名]	基準値 (計画策定時) a	現状値 (H24数値) b	目標値 (H25) c	評価			
					達成率 目標に対する 達成の度合い (%)	進捗率 目標に対する 現在の位置 (%)	評価	要因・今後の方向性など
53	【第7章】 経常収支比率 (単位：%)	旧島田市 89.7 旧川根町 91.4	89.8	90.0 未満	達成	達成	◎	目標値未達の経常収支比率を示しているが、県内他団体と比較すると良い状況とは言えない。今後、選択と集中による事業選別や公債費の削減など経常収支比率の低下に努める。
54	【第7章】 実質公債費比率 (単位：%)	14.9	10.0	18.0 未満	達成	達成	◎	実質公債費比率算定方法の変更（都市計画税の扱い）や臨時財政対策債、合併特例債などの普通交付税措置の厚い地方債を重点に借り入れたこと等により、目標設定時と比較して数値が低く算出されるようになった。 なお、数値自体は他市と比較しても、健全な状況を維持できているところである。